

生涯学習・社会教育関係職員研修講座

「社会教育主事等専門研修」

4月28日(水)県総合社会教育センター 受講者31名

この事業は、「生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と、人財育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る」ことをねらいとしております。

そのため、新しく社会教育行政に関わることになった方を主対象とした「新任職員研修」(前期・後期の2回)、生涯学習・社会教育における普遍的また今日的課題について学ぶ「センター研修」(全4回)、県内各地区の地域課題に即した実践的な知識・技能の習得と人財の育成を図る「地区研修」(全6回)、社会教育主事等を主対象とし、専門性を高めるための研修「社会教育主事等専門研修」の4つの柱から構成されています。

今年度はその1回目として「社会教育主事等専門研修」を、4月28日(水)に、当センターを会場として行いました。年度初めの多忙な時期ながら、31名の受講をいただきました。

講師は、独立行政法人 教職員支援機構 つくば中央研修センター センター長 清國 祐二氏。清國先生は、大分県の高等学校で教鞭をとられたのち、島根大学教育学部、香川大学生涯学習教育研究センター、香川大学地域連携・生涯学習センターと勤務され、2020年4月より現職の独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター長として御活躍されています。

社会教育学・生涯学習論を専門領域とし、「子供の発達と遊び」や「学習支援とファシリテーション」、「家庭教育支援」等について、実践と深い関係を持ちながら研究を進め、現在は教育政策や教職員の研修のプランニング等の実務に携わっていらっしゃいます。

コロナ禍にあって、県境を跨いでの移動が困難と見通されたことから、「オンライン講座」としての実施を依頼しましたが、演習も含め、快くお引き受けくださり、今回の運びとなりました。



講義「未来を切り拓く社会教育士への期待」

講師 独立行政法人 教職員支援機構 つくば中央研修センター
センター長 清國 祐二氏

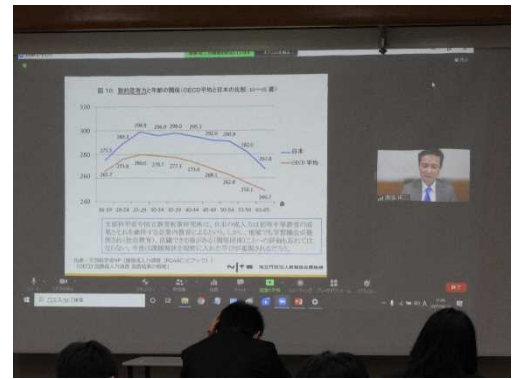
講義要旨

- 社会教育士誕生の背景には、社会教育主事としての「任用率の低迷」や「社会的有用感の不足」がある。社会教育行政への基本的な知識・理解とともに、変化の激しい現代的課題への柔軟な対応が求められる。
- Society5.0に代表されるようなこれからの社会にあって、人が幸せを享受するために「人間力」を高める必要がますます増大するであろう。
- 行政職員として、いつも思慮深く、専門家や当事者を含む民間の知恵と経験を生かすよう求められていく。それこそが「未来を切り拓く社会教育士」となろう。

清國氏の御講義は、演題名にもある「未来を切り拓く」とは何か、から始まりました。イノベーションの発達にはめざましいものがあるが、それらは果たして人間の幸福に寄与しているものか。その恩恵を受けるにはむしろ、人間力を高める必要性がますます増大するのでは、と問いかけます。

受講者は、講師からの問いについて、まずは自分の解を出し、それを近くの席の方と共有し、さらには全体発表を通じ、考えを深めていきました。

オンライン講座ということで、受講者の息遣いを捉えるのは大変だったと思うのですが、清國氏は会場から出た意見を丁寧に受け取り、それを受けて次のお話へと展開してくださいました。



また、お話は、「コミュニティ・スクール」「社会教育士誕生の背景」へと続き、教育の当事者意識を高めることの大切さや、地域と学校の連携に何を見据えるべきかを考えさせ、生涯学習・社会教育行政に関わる受講者に、「基本的な知識・理解」を押さえつつ「現代的な課題への柔軟な対応力」の必要性を訴えました。



講義は、途中休憩を挟みながらも10時から12時30分までの150分間で行われ、演習を交えながらの内容で、常に集中した中で行われました。

最後は「社会教育に携わる者は、時間を絶対に守らなくてはいけない。」との言葉で講義を閉じ、心地良いまでの印象を残しながら、本講座は終了しました。

受講者にはアンケートにより、講座における学びの満足度を聞いていますが、その全員が充実した学びであったと回答しています。

以下にそのいくつかをご紹介します。

(受講者の感想)

- ・ コロナ禍で人を集められないという中、人を集めるということを徐々に考えました。研修中も人が集まる中で会話が生まれ、多面的・多角的なアイデアに触れることができ、心がすっきりする感覚になりました。事業の調整に追われる日々を送っている中、社会教育担当者としての使命を振り返ることができました。
- ・ 学校現場の子供達の暮らしている環境は、社会の縮図と大きく関わっているということを強く感じました。『落とし穴』の話がとても印象に残りました。
- ・ 日頃生活している社会についての知識や問題について教えていただき、大変勉強になりました。いくつかのテーマについて近くの方と意見交流の時間を設けていただき、研修時間があっという間に感じました。

また、アンケートには今後期待したい講座内容として、「コミュニティ・スクールについて」「地域学校協働活動について」「キャリア教育について」などの記載がありました。これらについては、当センターが実施している講座もございますので、是非当センターホームページから研修講座のご案内をご覧ください。

このページでは、これからも各研修講座での学びの様子を発信して参ります。